

令和4年7月16日

関係者各位

社会福祉法人安全福祉会
理事長 小倉 昌行

当法人施設内『従来型特別養護老人ホーム安全の里』における新型コロナウイルス感染症の発生について（第2報）

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、当法人が運営する安全の里短期入所生活介護（ショートステイ）事業所のご利用様が、令和4年7月13日に新型コロナウイルスの陽性が確認されましたことに受け、新たな検査の結果下記のとおり、新型コロナウイルスの陽性が確認されました。

今後も配置医、管轄保健所と連携し、感染拡大防止に努めてまいります。

なお、ご利用者様には大変ご不便をおかけいたしますが、新型コロナウイルスの健康観察期間中であるご利用者様もみえることから、当面の間ショートステイの利用受け入れ及び特別養護老人ホームの新規受け入れ、面会を中止させていただきます。このたびは、皆さまに多大なるご心配をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。今後も、より一層感染対策を徹底し、感染拡大防止に全力で努めてまいりますので、何卒ご理解のほど宜しくお願い致します。

(経緯)

令和4年7月13日(水)

ショートステイご利用者様1名に発熱の症状が確認されたため、医療機関において検査を実施していただき、検査の結果陽性が判明

接触可能性のある利用者のゾーニングを実施。ショートステイの利用受け入れを中止する。

令和4年7月14日(木)

接触可能性のあった併設する特別養護老人ホーム安全の里の入所者数名に、発熱等の症状が出現、利用者様8名、職員8名の検査を実施し、利用者4名、職員1名の陽性が判明する。特別養護老人ホームの新規受け入れ、面会を中止する。

令和4年7月15日(金)

新たな検査の結果、入所者4名の陽性が確認される。

以 上